

公益社団法人日本技術士会山梨県支部

全体会合議事録

日時：平成 24 年 5 月 19 日 15:10~15:45

場所：甲府ホテル

1. 出席者、議事録の作成・署名確認

出席者数：22 名

議事録作成者：稻崎幹事

議事録署名人：熊坂幹事、山村幹事

2. 公益社団法人日本技術士会山梨県支部の組織

【報告事項】

- 下記のとおり、県支部の会員構成と役員(日本技術士会地域支部幹事選挙にて決定)について報告を行った。

平成 24 年 4 月 1 日

会員数合計 67 名

正会員 45 名

準 (B) 会員 22 名

役員名簿 (同一役職内アイウエオ順)

役職	氏名	専門分野
支部長	秋山 高広	経営工学部門
副支部長	澤田 正樹	建設部門
副支部長	森 健一	経営工学部門
会計幹事	高山 覚	農業部門
会計幹事	岩間 定夫	上下水道部門
幹事	稻崎 昇一	建設部門
幹事	青柳 けい子	環境部門
幹事	上條 幹人	金属部門
幹事	還田 安信	機械部門
幹事	熊坂 治	経営工学部門
幹事	中込 秀樹	建設部門
幹事	山村 英樹	生物工学部門

3. 会議体

【報告事項】

- 会議体は下記のとおりに実施することを報告した。

- ・全体会合 年1回
- ・役員会（幹事会）

4. 支部活動方針案

【報告事項】

- 支部活動方針案を下記のとおりに作成し、説明を行った。

地域の技術士を取り巻く社会環境とニーズを考えると、支部の地域活動は次のように有るべきと考える。

基本方針

1. 地域密着型の積極的な技術士活動の促進による地域貢献
2. 環境・安全・防災・景観等、社会性の高い技術研究・支援活動の推進
3. 社会的ニーズに応え得る技術士の研鑽活動
4. 技術士の更なる知名度向上
5. 新技術開発や技術支援活動の組織化による技術士の事業領域拡大

地域貢献活動

1. 高度化する社会的ニーズに応える技術開発戦略の策定
2. 地域の産業技術力の向上と同基盤づくり
3. 環境・安全・防災・景観などの社会的テーマへの貢献
4. ものづくり基盤を強化する地道な活動

5. 平成24年度事業計画(検討案)

【報告事項】

- 平成24年度事業計画(検討案)を下記のとおりに報告した。(詳細は別紙参照)

1. 全体会合、例会等
2. 特別プロジェクト
(知事への面談・支部発足の報告、支部設立祝賀会の実施)
3. 広報事業
(パンフレット発行、ホームページ開設、支部設立挨拶状配布、テクノフェアへの出展、会報の発行)
4. 一般事業
(環境事業の推進、技術開発支援や产学研官共同研究コーディネート、地域防災活動や地域景観形成への参画提言推進)
5. 継続テーマ
(CPDの推進、県・大学・公的機関との関係強化、本部・部会・各支部との関係強化、広報活動の強化、技術士ビジネス領域開拓)

6. 平成 24 年度予算(検討案)

【報告事項】

- 平成 24 年度予算(検討案)を別紙のとおり(予算額 600,000 円)に作成し、説明を行った。
(詳細は別紙参照)

以上

本議事録が正確であることを証するため、ここに記名・捺印する。

平成 24 年 9 月 1 日

公益社団法人日本技術士会 山梨県支部

議事録署名人(署名捺印)

支 部 長: 和山高宏 

議事録署名人: 山村英樹 

議事録署名人: 熊坂治 